

2022年度供給計画の概要について（電源開発計画）

当社は、電気事業法の規定および電力広域的運営推進機関（広域機関）の送配電等業務指針の規定に基づき、「発電事業」および「小売電気事業」の2022年度供給計画届出書を、広域機関に提出いたしました。

2022年度供給計画における電源開発計画では、地熱発電所の葛根田1号について、地下からの蒸気量の減衰と設備の経年化を踏まえ、2022年10月に廃止することといたしました。

また、前回の計画において2022年3月に廃止する予定としていた小規模水力の東山発電所の廃止時期を、2023年3月に変更いたしました。

なお、当社は「競争力のある電源の新設および競争力・環境性の劣る経年火力の休廃止」を進めることとしており、2022年12月に営業運転開始を予定している上越1号の新設工事、ならびに2023年3月の秋田4号の廃止については変更ありません。

当社としては、引き続き、競争力強化や環境性確保に資する設備形成・運用に取り組むことで、電力供給事業における利益最大化を図ってまいります。

2022年度供給計画における電源開発計画の概要は、別紙のとおりです。

以 上

【参考】供給計画

- 供給計画は、今後10年間の電力需要の見通しや電力需給の計画等を取りまとめたもので、電気事業法第29条に基づき、計画対象年度の前年度末までに、電力広域的運営推進機関を経由して経済産業大臣に届出を行うことが求められております。

（別紙）2022年度供給計画における電源開発計画の概要